

セブン-イレブン記念財団の「31年のあゆみ」

※団体名は現在の名称です。※セブンの森の一覧は、10ページをご覧ください。

1993年(平成5年)

- 11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立



1994年(平成6年)

- 2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置
- 3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始
- ▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始
- ▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始
- ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリー大作戦」に助成開始

1995年(平成7年)

- 1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始
- 3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始

1996年(平成8年)

- 8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始
- ▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始
- ▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始



1996年度活動報告書

1997年(平成9年)

- 5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展

1998年(平成10年)

- 8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

1999年(平成11年)

- 3月 ▶ 募金箱を各店2個の設置に変更
- 7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道森林スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

2000年(平成12年)

- 4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始
- 7月 ▶ ホームページ開設
- ▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供
- ▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供
- 10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始
- ▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進

2001年(平成13年)

- 4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始
- 8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援



2002年2月
第1回海外研修オーストラリア



富士山山頂バイオトイレ
杉チップ投入

2002年(平成14年)

- 2月 ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始
- 8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始
- 10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展
- ▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される
- 11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)
- 12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始

2003年(平成15年)

- 4月 ▶ BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供
- ▶ (株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶ 環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶ 「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始

2004年(平成16年)

- 5月▶(公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される
- ▶「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

2005年(平成17年)

- 3月▶広報誌「みどりの風」創刊
- 4月▶会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月▶「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月▶「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月▶「トキこども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始



広報誌「みどりの風」創刊号



トキこども大使



2006年9月17日
第1回のメインデーには
1,225名の市民が参加

2006年(平成18年)

- 5月▶(株)セブン・カードサービスのポイントチャリティ開始
- 9月▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始

2007年(平成19年)

- 4月▶「九重ふるさと自然学校」開校
- ▶認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストより感謝状を授与される
- 8月▶(公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月▶「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞



2007年4月21日
九重ふるさと自然学校開校

2008年(平成20年)

- 11月▶「三宅島緑化プロジェクト」開始
- ▶「海辺の自然再生・高校生サミット」協賛開始(第1回神奈川県)



2008年11月1日
第1回「三宅島緑化プロジェクト」

2009年(平成21年)

- 5月▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月▶「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)

2010年(平成22年)

- 2月▶東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月▶一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月▶国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始



2010年2月17日
「東京の緑を守ろうプロジェクト」に
関する協定締結式

2011年(平成23年)

- 6月▶「東京湾再生アマモプロジェクト」開始
- ▶「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 11月▶「里地里山プロジェクト」開始
- ▶(株)セブン・カードサービスの「nanacoポイント募金」開始

2012年(平成24年)

- 2月▶「脱炭素チャレンジカップ(旧名称:低炭素杯)」共催開始
- 3月▶「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」開始
- ▶「森林保全プロジェクト」開始
- ▶森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始



2011年6月11日 第1回
「東日本大震災復興プロジェクト」

2013年(平成25年)

- 3月▶九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定」を締結
- 5月▶東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典-みどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
- ▶「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月▶「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
- ▶20周年記念誌「わたしの里山物語」発行



20周年記念誌
「わたしの里山物語」発行

2014年(平成26年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶ 東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶ 「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始



2015年4月10日
高尾の森自然学校開校

2015年(平成27年)

- 4月 ▶ 高尾の森自然学校開校
▶ 「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶ 国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される

2016年(平成28年)

- 4月 ▶ 東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

2017年(平成29年)

- 5月 ▶ ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶ 海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶ (一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される
▶ 森林整備・保全活動「長野セブンの森」づくり開始
- 11月 ▶ 森林整備・保全活動「福井セブンの森」づくり開始



2017年7月21日 海事関係功労者
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰

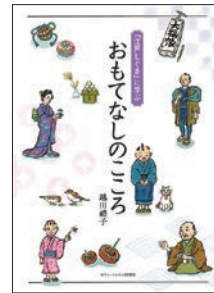
2018年(平成30年)

- 5月 ▶ (株)セブン・ペイメントサービスのセブン銀行ATM「現金受取サービス」募金開始
- 6月 ▶ 海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始



2018年6月1日
「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印

- ▶ 河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 9月 ▶ 湿原の保全「霧多布セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶ 25周年記念誌「『江戸しぐさ』に学ぶおもてなしのころ」発行



「『江戸しぐさ』に学ぶおもてなしのころ」発行

2019年(平成31年/令和元年)

- 4月 ▶ 狭小店舗用の募金箱設置
- 10月 ▶ 「環境市民活動助成」PDFフォームでの申請受付開始
- 11月 ▶ 琵琶湖の保全活動「滋賀セブンの森」づくり開始

2020年(令和2年)

- 3月 ▶ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、環境市民活動助成特別措置の実施
- 4月 ▶ 森林整備・保全活動「山梨セブンの森」づくり開始
- 6月 ▶ セブンマイルプログラム「貯まったマイルを寄付」開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」ご案内ビデオ制作
▶ 「環境市民活動助成」助成金セミナーオンライン開催
- 10月 ▶ 松島湾復興支援活動「塩竈セブンの海の森」づくり開始(7月協定締結)
- 11月 ▶ 「グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会」協賛開始(第1回)
▶ 九重ふるさと自然学校が「青少年の健全育成に尽力」していることを認められ、大分県知事より感謝状、大分県青少年育成県民会議より表彰状を授与される



2020年7月27日「塩竈セブンの海の森」協定式記念写真

2021年(令和3年)

- 2月 ▶ 森林整備・保全活動「三重セブンの森」づくり開始(協定更新)
- 3月 ▶ 環境省大臣官房総合政策課及び一般社団法人環境パートナーシップ会議の三者と「環境保全及び協働取り組みに関する協力協定」を締結
▶ 海と森林の再生「館山セブンの海の森」づくり開始
- ▶ (株)セブン・グローバルレミットが提供する海外送金サービス「Sentry」からの募金開始



2021年3月24日
「館山セブンの海の森」協定式記念写真

- 5月 ▶ NPO法人 海辺つくり研究会と
「自然と人間が調和・共生する海辺つくり事業
基本協定」を締結
- 6月 ▶ 草原の保全「大分セブンの森」づくり開始
- 7月 ▶ セブン-イレブン記念財団の
ホームページリニューアルを実施
▶ 「明日にいいこと。つなげる、つづける。」
“セブンの森、セブンの海の森”を日本経済新聞
(7月7日)に掲載
▶ 「明日にいいこと。つなげる、つづける。」“セブ
ンの森、セブンの海の森”のテレビCM放映
▶ セブン-イレブン店舗にあるセブン銀行ATM
からの募金開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」
WEBシステムでの
申請受付開始
- 10月 ▶ 海の再生「青森セブ
ンの海の森」づくり
開始
▶ 阪南セブンの海の森
活動が、「阪南市制施
行30周年記念事業」
にて感謝状を授与さ
れる
- 12月 ▶ セブン-イレブン
のサステナブル
ギフトからの寄付
開始



日本経済新聞(2021年7月7日)掲載



2021年10月9日
「青森セブンの海の森」
協定式記念写真

2022年(令和4年)

- 7月～11月 ▶ レジ袋収益金を活用した(公財)ボーイ
スカウト日本連盟との全国一斉清掃活
動「プラごみバスターズ大作戦」実施
(7/11～11/7)
- 11月 ▶ 河畔林の再生
「埼玉セブンの森」づくり開始
▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟創立
100周年記念式典にてセブン-イレブ
ン記念財団が特
別表彰を受賞



2022年11月9日
「埼玉セブンの森」協定式記念写真



2022年11月26日
ボーイスカウト日本連盟
創立100周年記念式典にて

2023年(令和5年)

- 3月 ▶ セブン-イレブン記念財団
設立30周年ロゴ・メッセージ・
スローガンを制定
▶ 設立30周年店頭募金
お礼シールを制作し、
全国の店頭募金箱に掲示
- 4月 ▶ 環境省自然環境局および地域
の活動団体とともに
『国立公園の環境保全活動に
関する協力協定書』を締結
- 5月 ▶ 設立30周年記念としての
「活動報告ビデオ」「活動報告のご案内」
「ホームページ」を制作
- 6月 ▶ 森林の保全「奈良セブンの森」づくり開始
▶ 広報誌「みどりの風」夏の特別子ども号
「みつけた!ビックリ!発見の夏」を制作
- 8月 ▶ 一般社団法人RQ災害教育センターと
「災害時における被災地支援に関する連携」に
ついて協定締結
- 9月 ▶ 助成制度合同セミナーを会場参加と
オンライン参加のハイブリット形式で開催
- 10月 ▶ 環境省が取組む「自然共生サイト」に
セブン-イレブン記念財団
『阪南セブンの海の森』が認定
- 11月 ▶ セブン-イレブン記念財団
設立30周年(20日)
▶ セブン-イレブン記念財団
ロゴの商標登録を実施
▶ 設立30周年SDGs記念バッジ
を加盟店に配布



設立30周年
ロゴ・スローガン



店頭募金
お礼シール



設立30周年
SDGs記念バッジ

2024年(令和6年)

- 2月 ▶ 「森・里・川・海と人と
人をつなぐ 脱炭素・
生物多様性フォーラ
ム」開催
▶ 「全国海の再生・ブ
ルーインフラ賞」審査
委員会特別賞受賞



2024年2月15日
「森・里・川・海と人と人をつなぐ
脱炭素・生物多様性フォーラム」

2025年(令和7年)

- 2月 ▶ 庄内セブンの森
協定締結



2025年2月5日「庄内セブンの森」
協定式記念写真